

# 令和4年度 第23回 病院経営戦略会議報告

**日時** 令和5年3月7日（火） 13時00分～13時20分  
**場所** 3階講堂会議室1・2  
**出席者** 堀之内院長 小山副院長 増田副院長 安西看護部長  
堀越病院経営部長 高橋病院総務課長 三上病院施設管理課長  
富田病院財務課長 増田医事課長 鈴木情報管理室長  
日向患者支援センター副所長  
**事務局** 坂口病院総務課課長補佐

## 内 容

### ◎高橋病院総務課長

#### 【報告事項】

（36協定について）

- ・3月29日に36協定の協定書をさいたま労働基準監督署へ提出できるよう準備を進めている。労働組合の病院分会長の職員が職員の過半数以上の同意を得て労働者代表となったため、労働組合の病院分会長を相手方として協定書の締結を行うこととなる。

### ◎三上病院施設管理課長

#### 【報告事項】

（3月5日の停電について）

- ・当院の電力量を上げるため電線の太線化に伴い、3月5日に本線から予備線への切り替えを行い停電となったが特に問題となる事象は発生しなかった。本線の太線化は完了しており、3月12日に予備線から本線に戻す工事を予定しており、同様に停電が発生する予定である。
  - 予備線の太線化は終わっているのか。（堀之内院長）
  - 予備線の太線化は終わっている。（病院施設管理課長）

### ◎富田病院財務課長

#### 【報告事項】

（令和5年度当初予算について）

- ・令和5年度病院事業会計当初予算については、3月3日（金）の本会議において、

原案のとおり可決された。

(収支計画進行管理（12月末累計）について)

- ・収支計画の進行管理について、12月末時点の状況であるが、全体の収支状況については、収益のうち、入院及び外来収益は計画に対して約4億7,200万円下回り、また費用のうち、給与費、材料費及び経費については計画に対して約5億6,900万円上回った。
- ・入院収益について、12月末時点の実績を月平均にすると、計画に対して約7,900万円下回っている。現時点で、通年ベースの試算をした場合、入院収益は計画に対して約8億4,800万円下回るものと推計する。
- ・外来収益について12月末時点の実績を月平均にすると、計画に対して約1,800万円上回っている。現時点で、通年ベースを試算した場合、外来収益は計画に対して約2億1,800万円上回るものと推計する。
- ・一方、費用については、給与費が計画に対し約1,100万円下回るものの、材料費は計画に対して約3億6,700万円、経費は計画に対して約2億100万円上回っている。

## ◎増田医事課長

### 【報告事項】

(令和5年4月1日からの診療報酬上の特例措置等について)

- ・機能評価係数Ⅱについてであるが、基礎係数については変更ないが全体の係数が令和4年度から0.0025上昇し、年間約870万円の増収が見込まれる。
- ・医療DXの推進のためのオンライン資格確認の導入・普及に関する加算の特例措置が令和5年4月から12月まで時限的に適用される。当院では、対象期間9か月で約237万円の増収が見込まれる。
- ・医薬品の安定供給問題を踏まえた診療報酬上の特例措置が令和5年4月から12月まで時限的に適用される。当院では、対象期間9か月で約78万円の増収が見込まれる。

(施設基準届出について)

- ・小児入院医療管理料にかかる養育支援体制加算について要件を満たしたため診療報酬の届出を行い、令和5年3月1日より算定可能となった。当院では、年間492万円の増収が見込まれる。